



動くものすべてに進化をー

個人投資家様向け説明会

株式会社 樫本チエイン

(証券コード：6371 東証プライム)

2025年 2月 10日



本日のご説明内容

1

会社概要 & 事業紹介

P3

2

長期ビジョン2030および中期経営計画2025

P15

3

キャッシュ・アロケーション & 株主還元

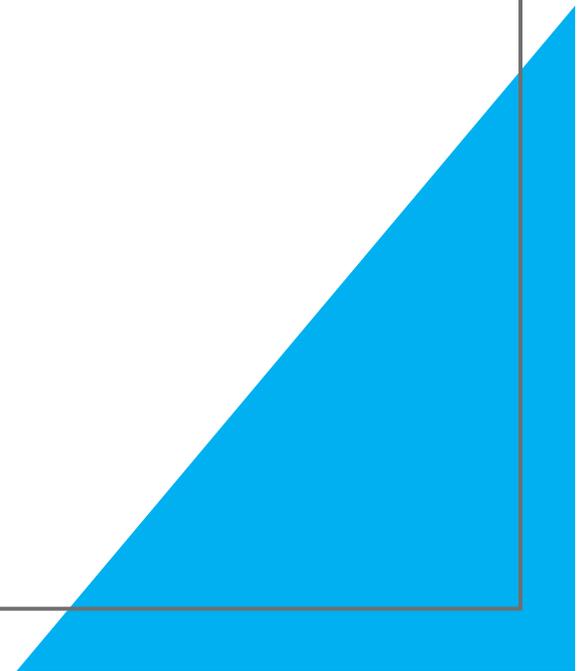
P30

4

Appendix

昨年度の業績および今年度予想

01. 会社概要 & 事業紹介



会社概要 (2023年度)

設立年

1917 年

大阪で
創業

資本金

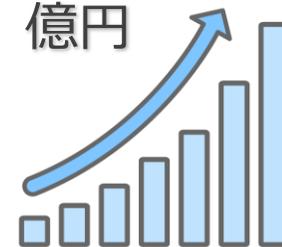
170 億円

売上高

2,668 億円

営業利益

212 億円



営業利益率

8.0 %

グループ会社数
(2025年1月時点)

87 社

海外売上高比率

65 %

従業員数

約 9,000 名



1917年の創業以来、「動かす分野」で事業を展開

1910～

1930～

1950～

チェーン

1917



自転車用チェーンの製造で創業

モーション
コントロール

1958



大形チェーン減速機を開発

モビリティ

1957

自動車エンジン用タイミングチェーン
量産開始

マテハン

1938



大規模コンベヤプラントを納入

機械部品からシステムまで 幅広い事業を取り扱う総合メーカー

マテハン事業



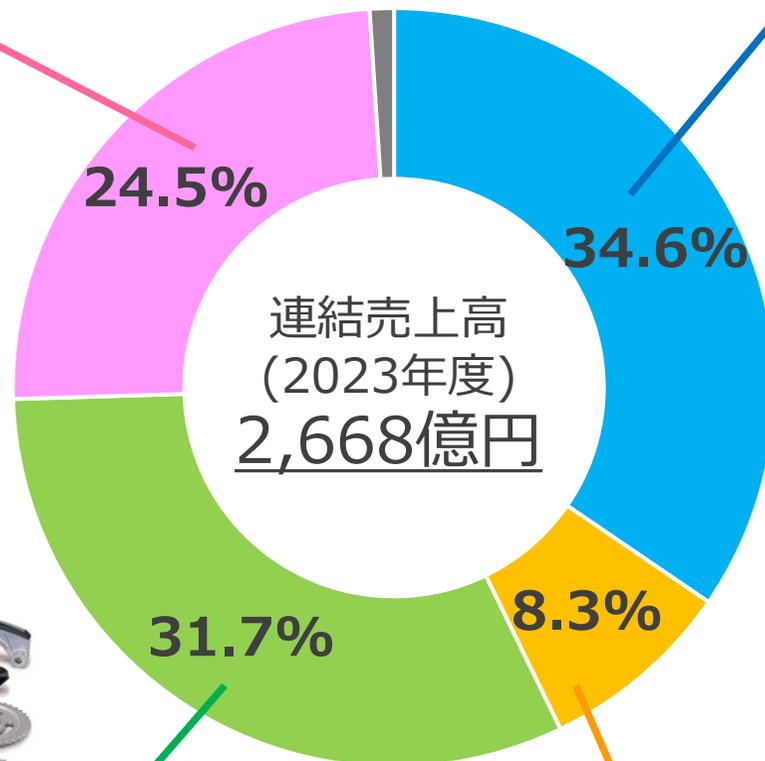
チェーン事業



モビリティ事業



モーション コントロール事業



グローバルネットワーク

グループ合計 **87** 社

世界26の国と地域で、グローバルに事業を展開

欧州 **21** 社



中国 **11** 社



日本 **17** 社



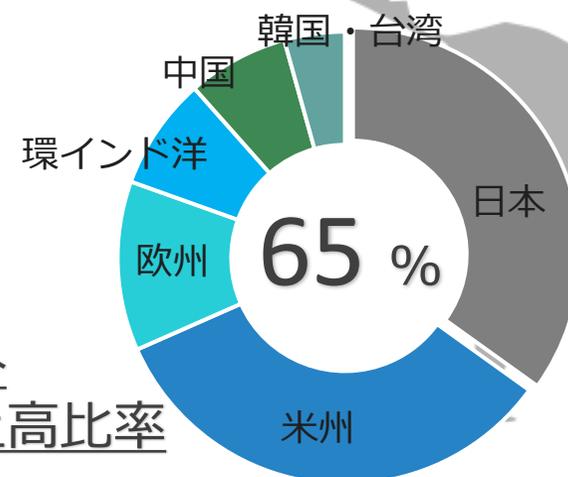
米州 **20** 社



韓国・台湾 **5** 社



環インド洋 **13** 社



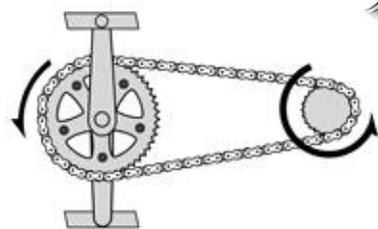
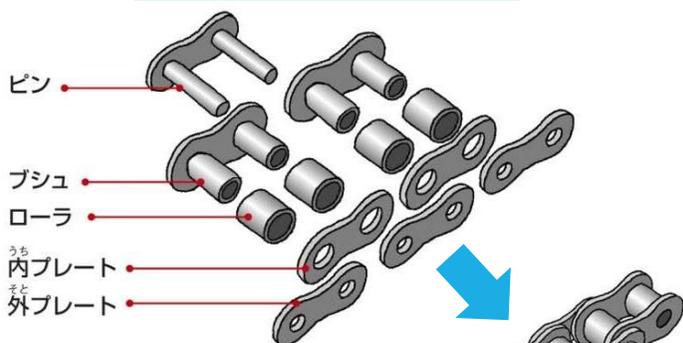


産業用スチールチェーン 世界シェアNo.1※

※シェアは自社調べ。

モノ動くところにチェーンあり。
国内外のあらゆる産業に、約2万種類のチェーンを提供。

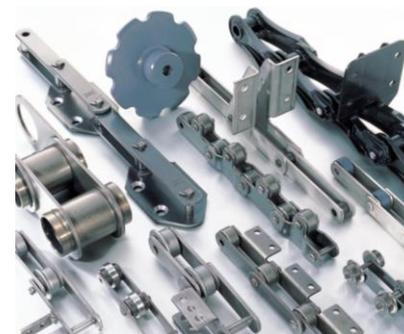
チェーンの基本構造



圧倒的な
技術と品質！



動力伝動用チェーン



搬送用チェーン



ケーブル・ホース支持案内装置



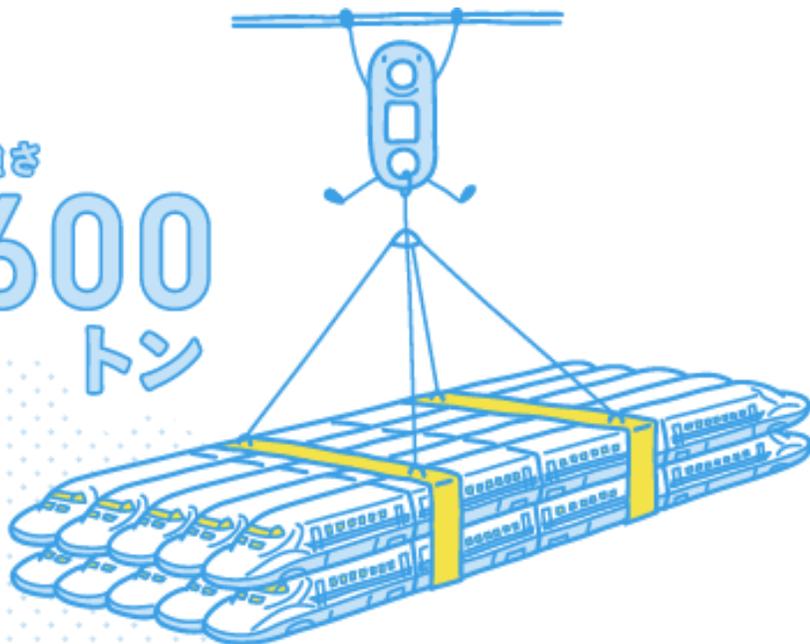
回転寿司も運んでいます！



プラスチックチェーン

引張り強さ

1,600
トン



引っ張り強さが世界一！

製鉄工場で使われるドローベンチチェーンは、平均引張り強さが1,600トン！

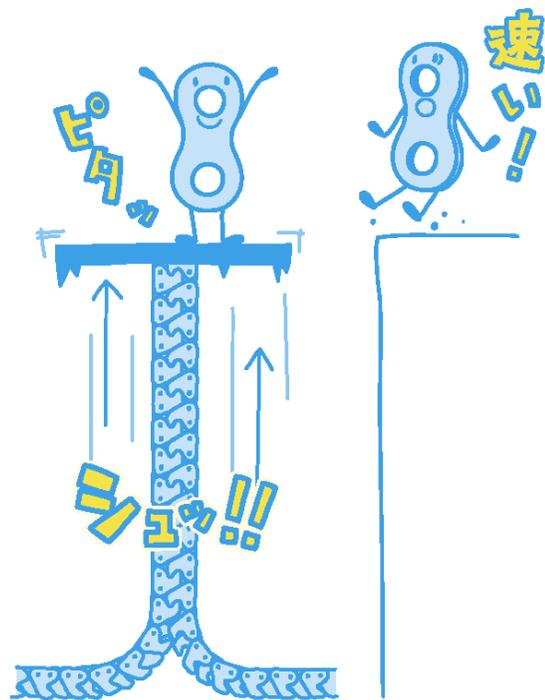
新幹線のぞみ号40両分を吊り下げても大丈夫！

世界初！
ジッパー式チェーン

2本のチェーンがジッパーのように噛み合い、1本の強固な柱に！

噛み合う前はふにゃふにゃのチェーンが、一瞬にして「鉄の柱」に変身！

停止精度
1mm



ギネス世界記録™認定「世界最小のローラチェーン」

The world's smallest roller chain

εpsilon

エプシロンチェーン™ ステンレス仕様



ギネス世界記録™

ピッチ：1.905mm

※市販されている最小のローラチェーン 達成年月日：2024年9月11日

RECORD



HOLDER



2024年超モノづくり部品大賞「機械・ロボット部品賞」受賞

こんなところに使用されます！



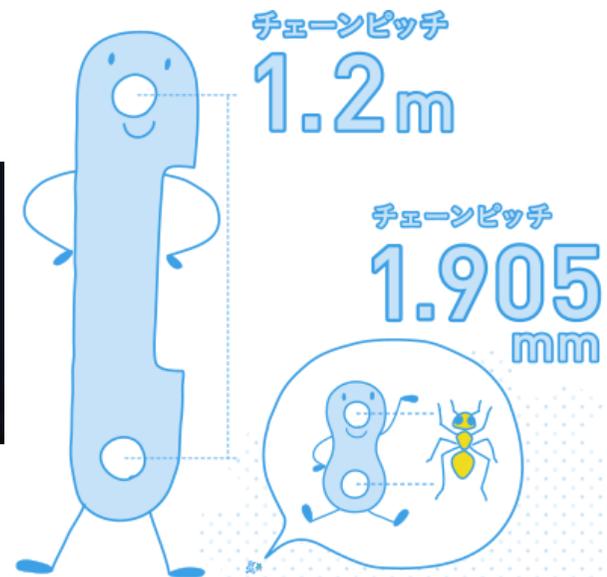
医療用機械



アシストスーツ



義手



産業用クラッチ 国内シェアNo.1※

※シェアは自社調べ。

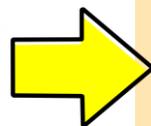
豊富な品揃えで、**生活基盤と豊かな生活を支えるMC商品**。
「Motion & Control」の分野で最適な商品を提供。



減速機



直線作動機



医療機器



工作機械



カムクラッチ



軸継手・締結具



交通インフラ
(ホーム可動柵)



トラックウィングボディ
(開閉装置)

タイミングチェーンシステム 世界シェアNo.1※

※シェアは自社調べ。

自動車エンジンの高性能化、軽量化、エコ化に寄与。
技術、品質、供給体制で世界のカーメーカーから信頼を獲得。

自動車エンジン向け



タイミングチェーンシステム

モビリティ（EV等）向け



車載用クラッチ



「EneDrive Chain」シリーズ

自動仕分け機、給紙AGV 国内シェアNo.1※

※シェアは自社調べ。

搬送・仕分け、保管システム等、**モノと情報の流れ**をコントロール。
生産性向上に寄与する高度なソリューションを提供。

物流センター向け



自動仕分け装置



3次元マテハンシステム
「T-AstroX」



AGV搬送
T-Carry system



自動車製造ライン搬送システム



新聞印刷工場向け
給紙AGV

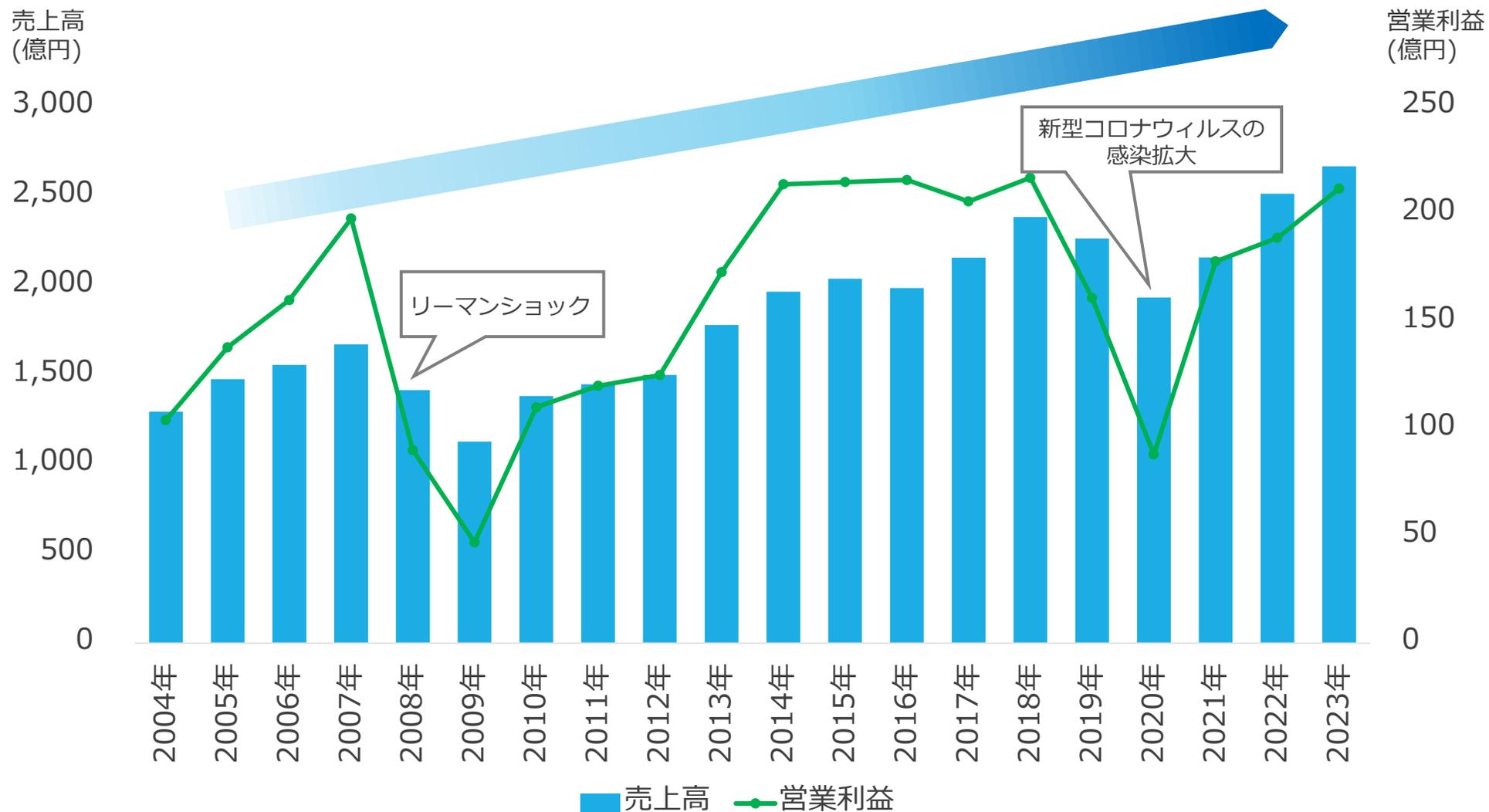


バイオマス発電所向け設備

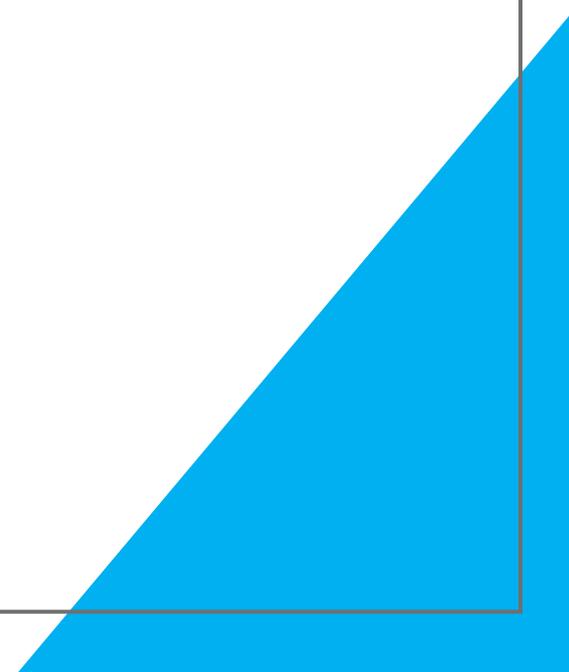


ライフサイエンス向け
超低温自動保管庫

2004年度比で、売上高・営業利益ともに約2倍の規模に拡大



02. 長期ビジョン2030および 中期経営計画2025



目指す方向性 / ありたい姿

社会課題の解決に貢献する企業グループ

地球と社会に貢献できる企業となるため、
2030年に向けて拡大成長する企業を目指す

人にやさしい
社会の実現

安心・安全な
生活基盤の構築

地球にやさしい
社会の創造

既存成長・変革成長 + 新規成長

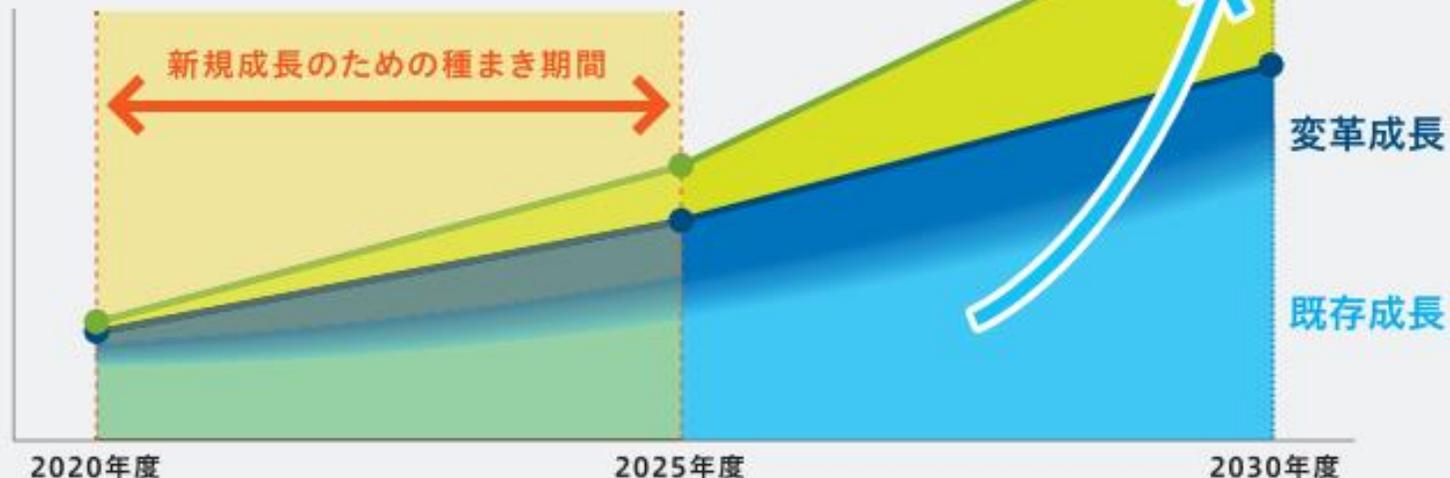
既存成長：従来の取り組みから期待できる成長領域

変革成長：革新的な手法(M&A含む)により従来の事業規模を拡大

+

新規成長：新技術開発、M&A、アライアンス等により事業領域を拡大

売上規模
5,000億円企業



中期経営計画2025 数値目標 (KPI)

2020年度

2025年度

収益性	売上高	1,933 億円	3,000 ~ 3,200 億円
	営業利益率	4.6%	9 ~ 11 %
資本効率性	ROE	4.8%	8 % 以上
株主還元	配当性向	31.9%	30 % を基準 ↓ 35 % 以上を基準 (2024年5月14日付開示で変更)
ESG	CO ₂ 排出量	国内 : 58,581 t-CO ₂ 海外 : 42,305 t-CO ₂	2013年度比 Δ 30 % (対象 : 国内グループ会社) 2018年度比 Δ 20 % 以上 (対象 : 海外グループ会社)

チェーン事業

事業別 KPI 

項目	2023年度実績	2024年度予想	2025年度計画
売上高	941 億円	970 億円	800 ~ 850 億円
営業利益率	17.4 %	16.0 %	15 %以上



事業拡大・持続的な利益成長に向けた中長期方針

新製造拠点と供給体制の強化

グローバル販売の拡大

— 既存市場の販売拡大

— 空白地帯の市場開拓

(インド・南アフリカ・中東)



EUROCATENA GmbH (ドイツ) を買収
欧州初の産業用スチールチェーン製造拠点

チェーン事業



短期目標・取組み中案件



No.1 商品のさらなる強化

超小形・世界最小ローラチェーンの市場投入

一般産業にとどまらない、新市場の開拓



次世代ローラチェーン「G9」の市場投入（2027年発売予定）

開発コンセプト

“地球にやさしく あなたにやさしい”

～ 開発目標（前モデル比）～

↑ 疲労強度向上：120%

↑ 摩耗性能向上：140%

↑ 安全性向上 など

開発中



環境配慮型商品の市場投入

リサイクル材料やバイオマス材料を使用した商品の開発・市場投入

モーションコントロール事業

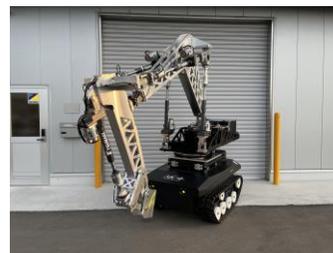
事業別 KPI 

項目	2023年度実績	2024年度予想	2025年度計画
売上高	227 億円	230 億円	320 ~ 350 億円
営業利益率	2.9 %	3.5 %	12 %以上

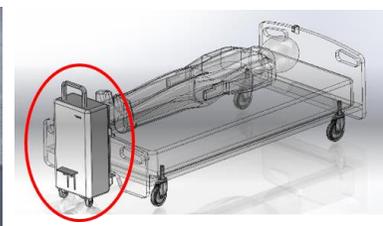


事業拡大・持続的な利益成長に向けた中長期方針

- グローバル・ロードマップを明確にした商品開発
(コア商品中心に市場に適合した商品開発)



- 製造拠点・販売のグローバル化
海外売上高比率 現状30% ⇒ 50%を目指す



モーションコントロール事業



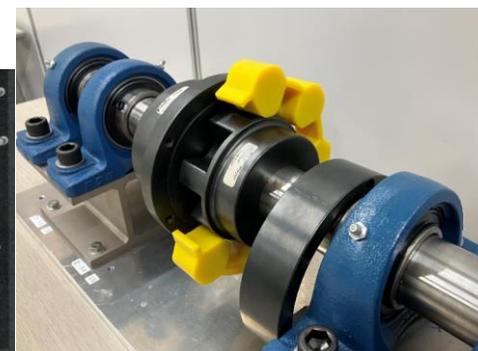
短期目標・取組み中案件



技術営業の強化、ジップ商品の市場訴求
「アークチェーンアクチュエータ™」の開発・販売



海外現地ノックダウン生産、アフターサービス事業の水平展開
米国ATR社のフレックスカップリングの日本市場での販売開始



モビリティ事業

事業別 KPI

項目	2023年度実績	2024年度予想	2025年度計画
売上高	846 億円	910 億円	950 ~ 1,000 億円
営業利益率	9.2 %	9.0 %	11 %以上



事業拡大・持続的な利益成長に向けた中長期方針

 新規事業（非内燃機関向けビジネス）の獲得・拡大

- 四輪用クラッチ&ユニット



- パーキングロック用
(for xEV、ICE)

- 2WD-4WD切替用
(for HEV、BEV)

- パーソナルモビリティ用チェーン&クラッチ



- e-Bike用クラッチ



- モーターサイクル用クラッチ

モビリティ事業



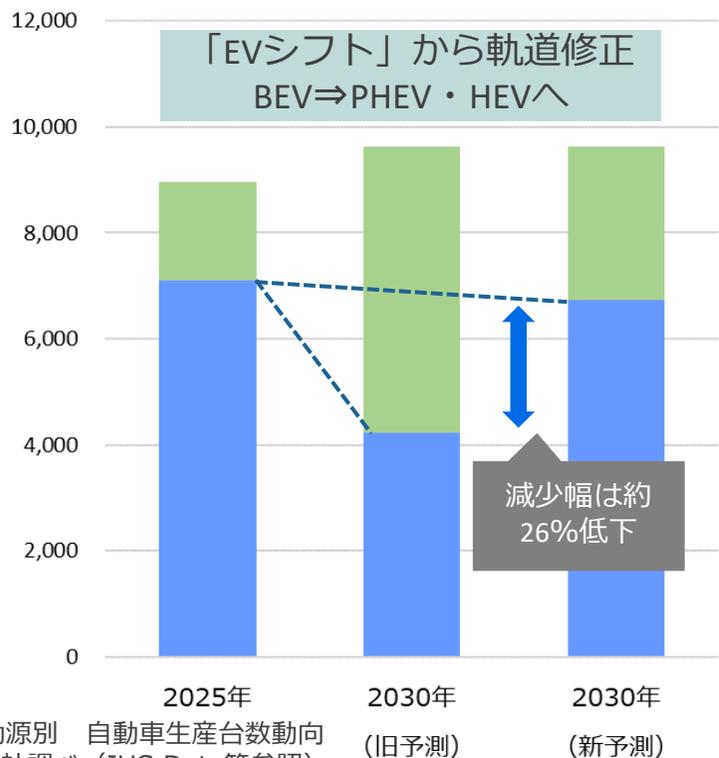
短期目標・取組み中案件



内燃機関ビジネスの拡大と徹底した利益確保

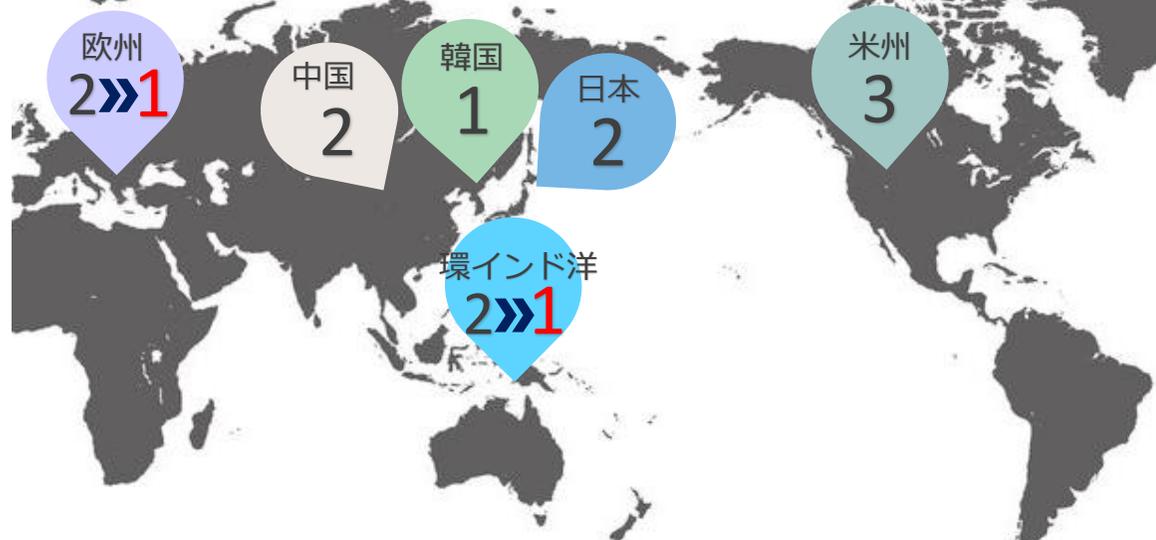
ICEの需要見直しによる製造再構築 国内外生産拠点の構築

(単位:万台)



駆動源別 自動車生産台数動向
※自社調べ (IHS Data等参照)

12 拠点 → 10 拠点に集約



- ◎ 集約による稼働率向上 ⇒ 利益の最大化
- ◎ 新ビジネス生産スペースの創出

マテハン事業

事業別 KPI 

項目	2023年度実績	2024年度予想	2025年度計画
売上高	653億円	670億円	900 ~ 950 億円
営業利益率	—	1.0 %	6 % 以上



事業拡大・持続的な利益成長に向けた中長期方針



新製品・新技術の市場投入



半導体OHT事業

マテハン事業



短期目標・取組み中案件

✓ 差別化戦略の推進

システムインテグレーションビジネス

- ◆ 株式会社Nexa Wareの設立
KDDI株式会社との合併

Innovation in Motion
TSUBAKI
自動化ソリューション/エンジニアリング



Tomorrow. Together
KDDI
通信/マネージドサービス/SI/データ分析

ENGINEERING

倉庫自動化のエンジニアリング

次世代型の物流倉庫運営のプラットフォームづくり

- 要件定義
- 運用設計
- ベンダーフリーな機器調達・設置
- 顧客基盤
- 運用保守

物流
倉庫 **DX**

倉庫自動化ソリューションの
ワンストップサービス

倉庫自動化の
ダイナミックケイパビリティ

DATAMINING

ITソリューションマネジメント

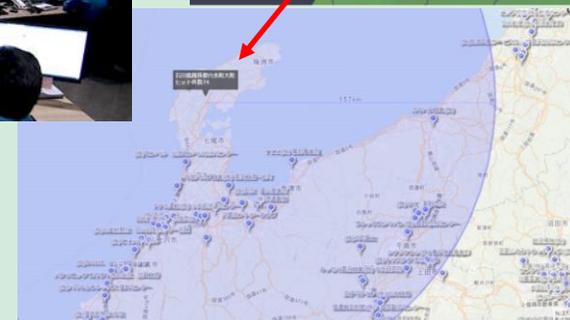
通信インフラ・システム開発でデジタル運用

- システム保守・運用
- ネットワークインフラ構築
- SI技術
- データ分析・可視化
- クラウド

データを活用し投資ハードルを下げる
顧客と共に「物流」を変革

アフターサービスビジネス [メンテナンス事業の領域拡大]

- ◆ 当社グループの「成長のけん引役」
- ・ コールセンターの変革（機能拡充）
- ・ 情報化の推進



業界No1のサービス企業に変革
顧客設備の稼働を24Hサポート

当社グループが目指す新事業領域



社会課題の解決

人にやさしい社会の実現

- ・ **ヒューマンアシスト事業**
身体機能拡張
リハビリ
介護
- ・ **ライフサイエンス事業**
再生医療

地球にやさしい社会の創造

- ・ **エネルギーインフラ事業**
環境対応事業
PCS
(パワー・コントロール・システム)

安心・安全な生活基盤の構築

- ・ **アグリ事業**
- ・ **ニューモビリティ事業**
↳ 超小型車両
車載関連ユニット
電動アシスト三輪自転車
(LA SI QUE)
産業用ドローン
- ・ **メンテナンス事業**
(アフターサービス)
↳ リモートメンテナンス

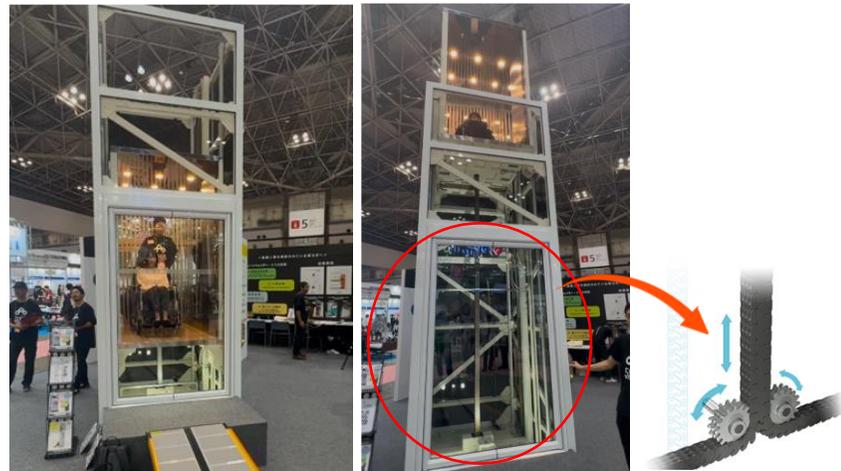
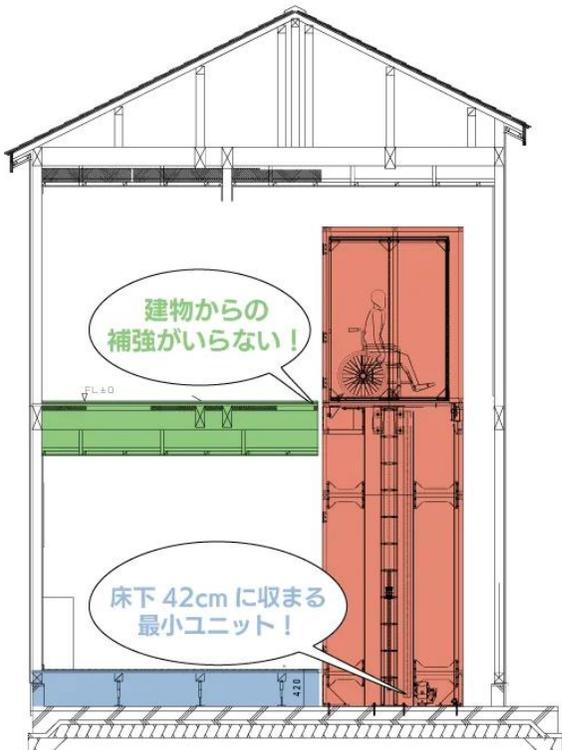


✓ 「ヒューマンアシスト事業」の拡大

医療・介護、ヘルスケア、農林業分野

ロボティクスの活用

ー 車いす専用段差解消機 「チェーンウェイター」



- チェーンウェイターの特徴
 チェーンウェイターは下からカゴを突き上げるため、荷重は全て地面に。
 最上部からワイヤーを巻き上げてカゴを昇降させる一般的なエレベーターと違い、建物の補強が不要！

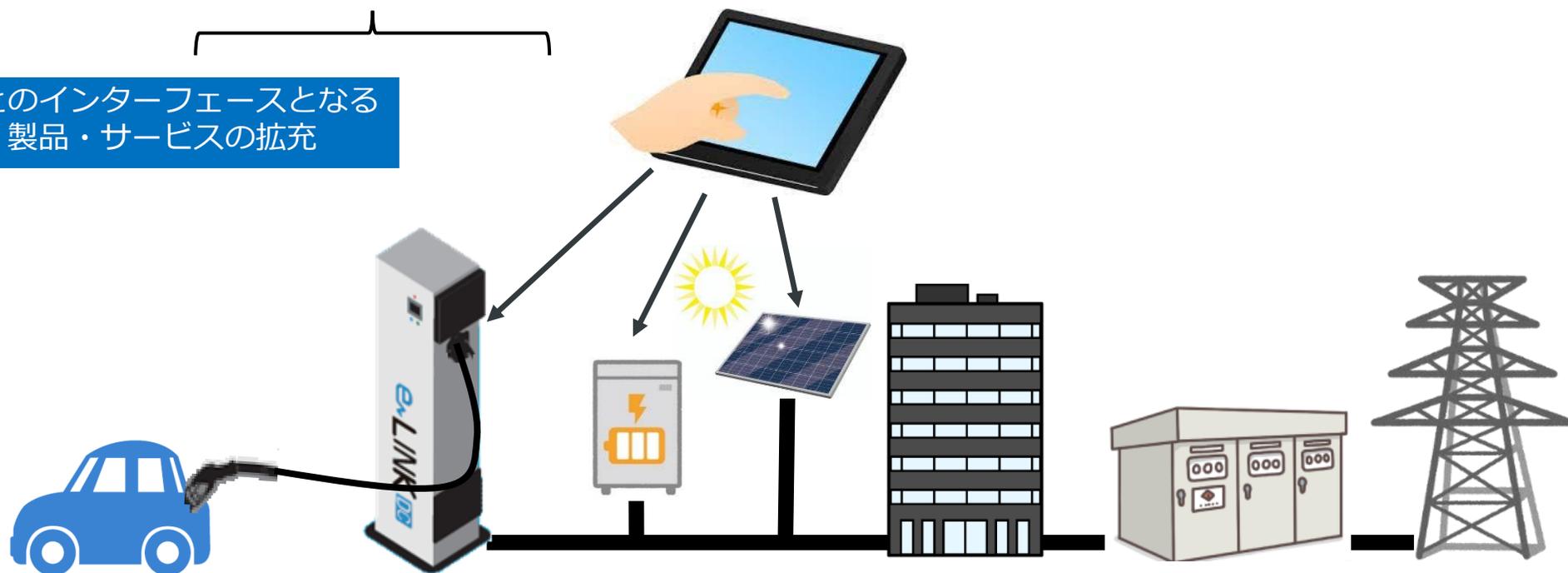


☑ 「エネルギーインフラ事業」の拡大

- ・ 通信・制御・見える化技術により、情報とエネルギーの最適化実現をめざす

EV充電インフラビジネスの拡大

車とのインターフェースとなる
製品・サービスの拡充



再生可能エネルギーの有効活用による脱炭素社会への貢献

✓ 「アグリ事業」の拡大



– ツバキベジムープの設立、株式会社木田屋商店のアグリ事業買収



アグリ事業拡大
持続可能な農業の実現へ貢献

売上計画

2027年度 → 25億円
2030年度 → 50億円

– ツバキベジムープの野菜の特徴

- 01 ▶▶ 大株**
可食部が多く、加工歩留まりが高い
- 02 ▶▶ 低菌数**
完全閉鎖型空間での水耕栽培のため、菌数は露地栽培レタスの1000分の1で長持ち
- 03 ▶▶ 安全・安定した価格と品質**
土や虫の混入が無く、気候の影響を受けないことで品質と価格が一定



フリルレタス



ロメインレタス



サニーレタス



グリーンリーフ



サンチュ

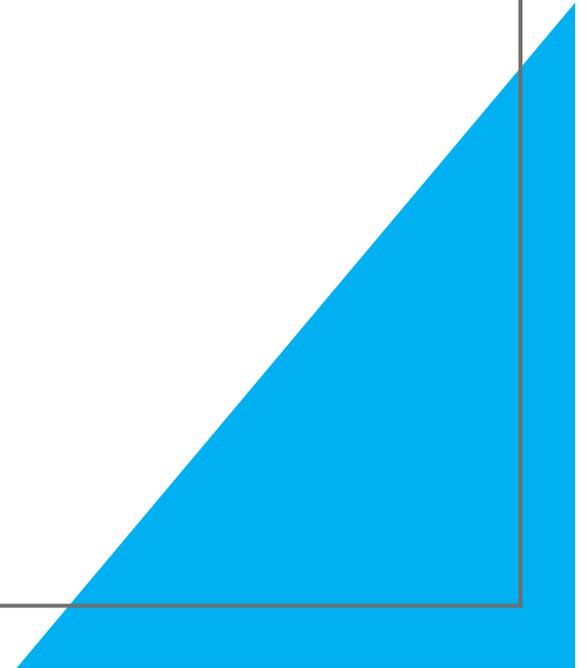


バジル

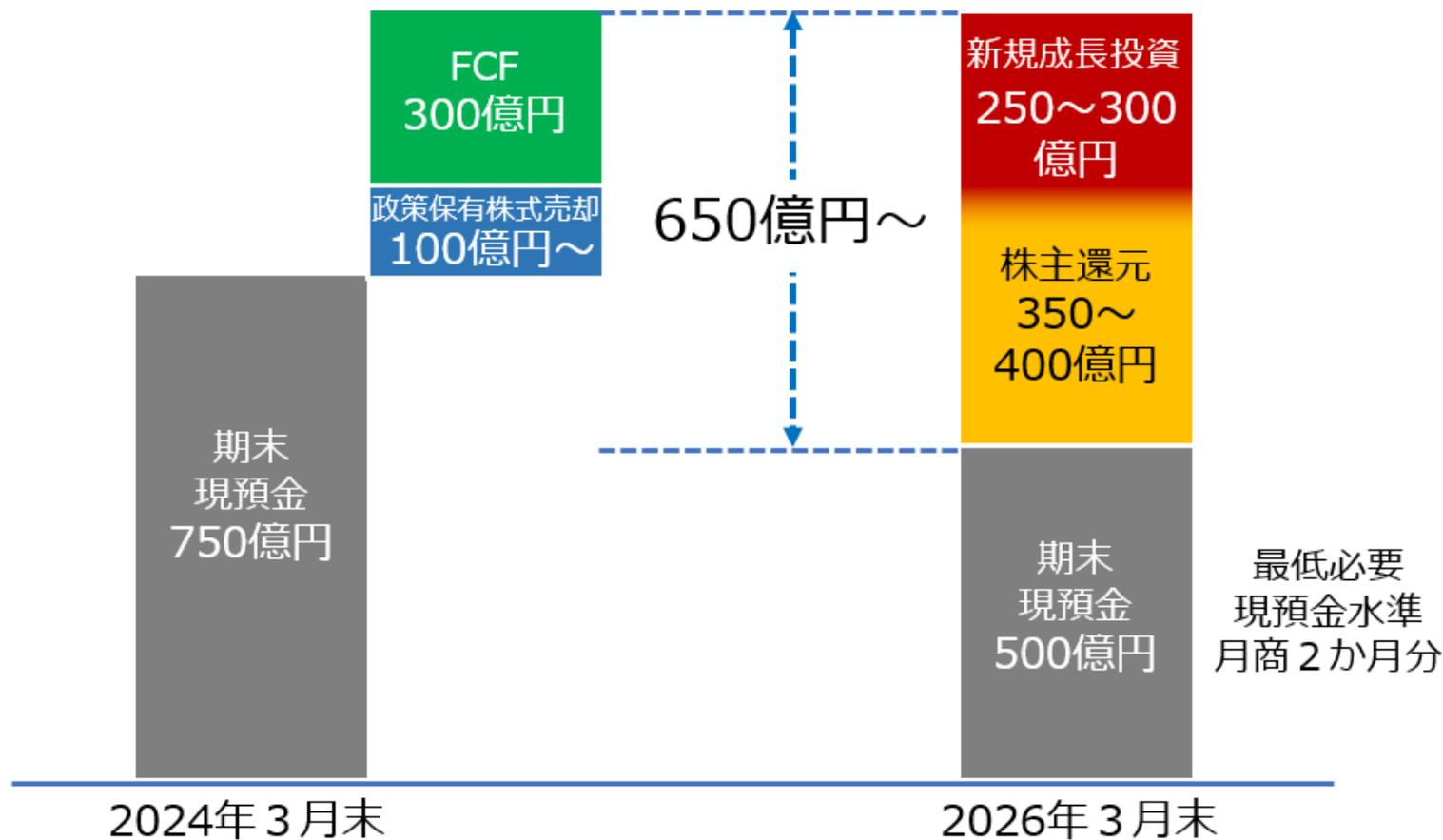


福井美浜工場
(2025年7月竣工予定)

04. キャッシュ・アロケーション 株主還元

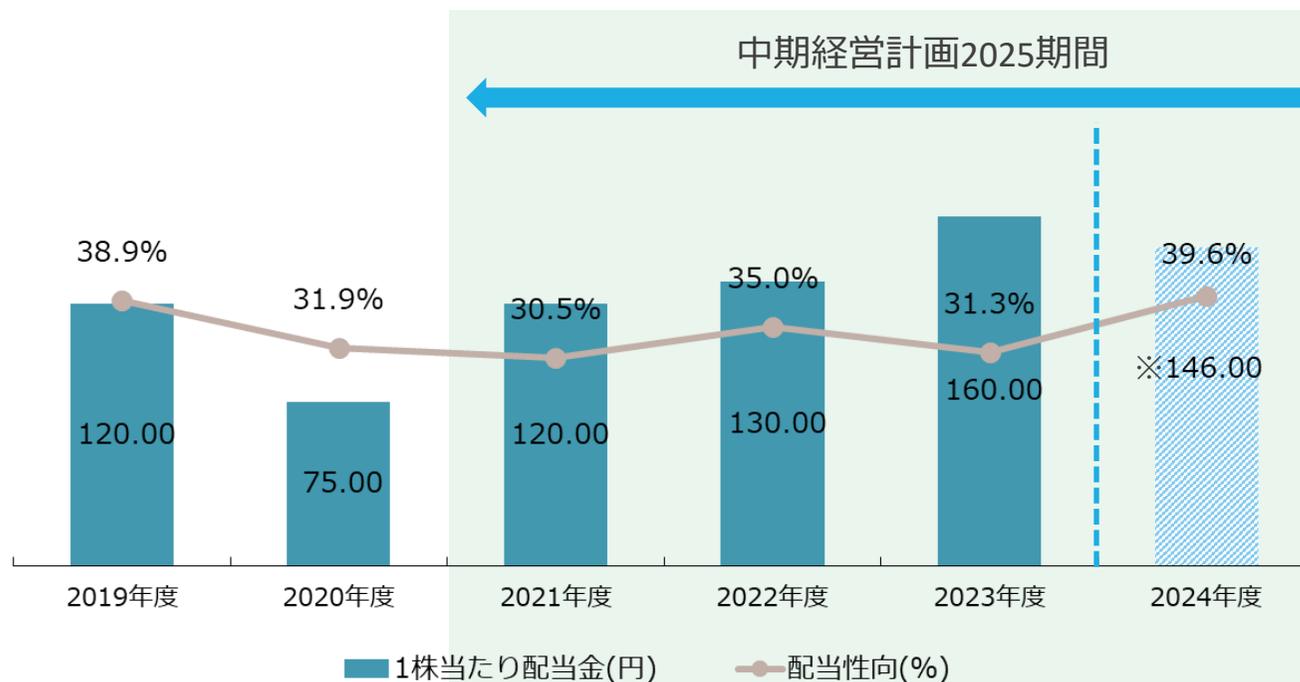


長期ビジョン2030の達成に向け「成長投資」と「株主還元」の双方を推進



適正な現預金水準を意識した戦略的な株主還元

- ✓ 普通配当の基本方針を連結配当性向「30%を基準」から「35%以上」に引き上げ
- ✓ 自己株式取得などを機動的に実施
- ✓ 政策保有株式についても、2026年3月末時点の連結純資産に対する比率10%以下を目標に売却を推進



※ 9月30日を基準日とする
普通株式1株につき3株の株式
分割を実施。
本株式分割を考慮しない場合の
1株当たり年間配当金額は
240円となります。

自己株式の取得

50億円
実施済
発行済株式の
3.2%

100億円
実施済
発行済株式の
5.0%

プレミアム優待倶楽部

持株数に応じたポイントを進呈。
インターネット上で好きな優待商品との交換が可能

< 1株当たり配当金、連結配当性向の推移 >

(単位：円)

保有株式数別進呈ポイント一覧					
500株～	599株 ▶	5,000ポイント	900株～	999株 ▶	9,000ポイント
600株～	699株 ▶	6,000ポイント	1,000株～	1,999株 ▶	20,000ポイント
700株～	799株 ▶	7,000ポイント	2,000株～	2,999株 ▶	30,000ポイント
800株～	899株 ▶	8,000ポイント	3,000株以上	▶	40,000ポイント

20,000ポイント



25 宮崎牛 肩ロース
すき焼き用
900g
賞味期限：出荷日より冷凍90日



26 国産うなぎ惣菜詰合せ
計325g

30,000ポイント



27 鹿児島黒牛
ロース 600g、モモ 500g
しゃぶしゃぶ用
賞味期限：出荷日より冷凍30日



28 <日本のおいしいお料理>
鳴門鯛割烹めし
4~5人前
賞味期限：製造日より冷凍90日

40,000ポイント



29 <米沢牛黄木>
米沢牛
ロース すき焼き用 750g、
サーロインステーキ 2枚計500g
賞味期限：出荷日より冷凍30日



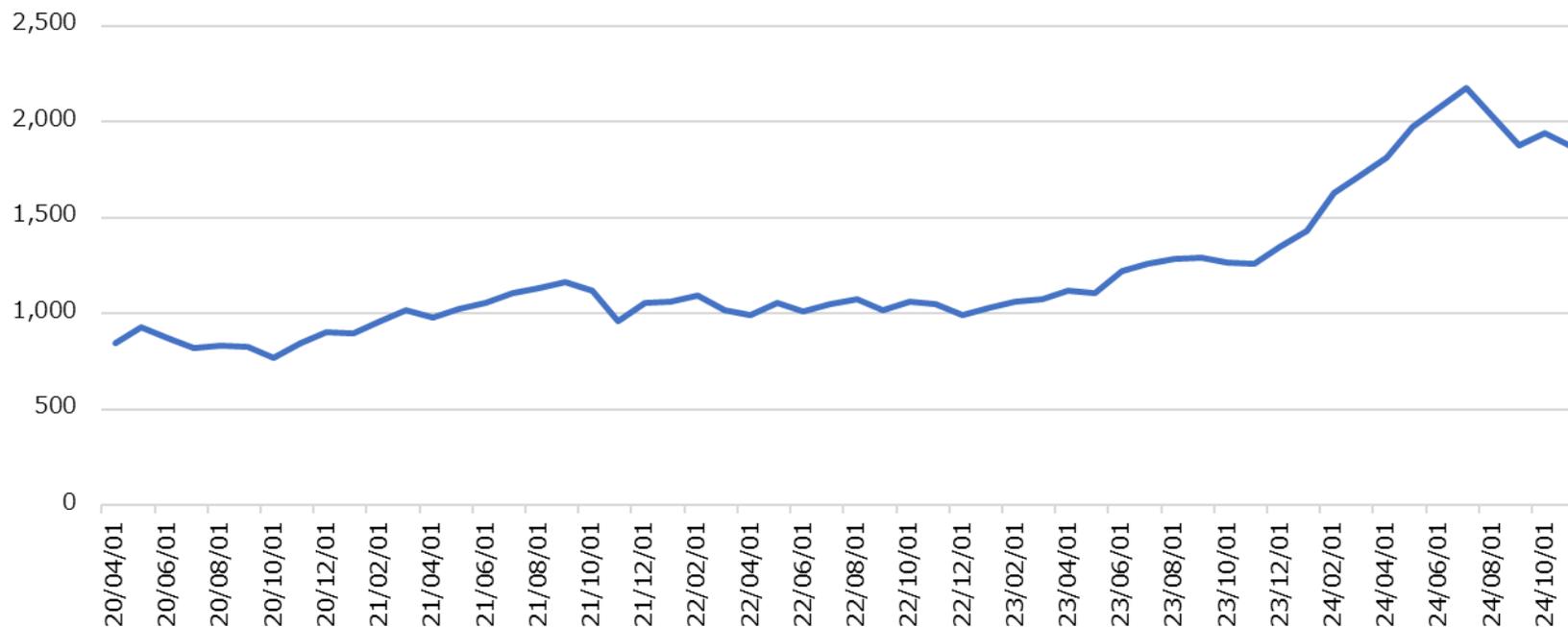
30 <Ricardo Beverly Hills>
AILERON VAULT
19-INCH INTL
CARRY-ON BLACK
約39×53×23cm 容量37L

2,000種類※
以上の優待商品が
サイトに掲載！
※5,000ポイントの場合



株価の推移

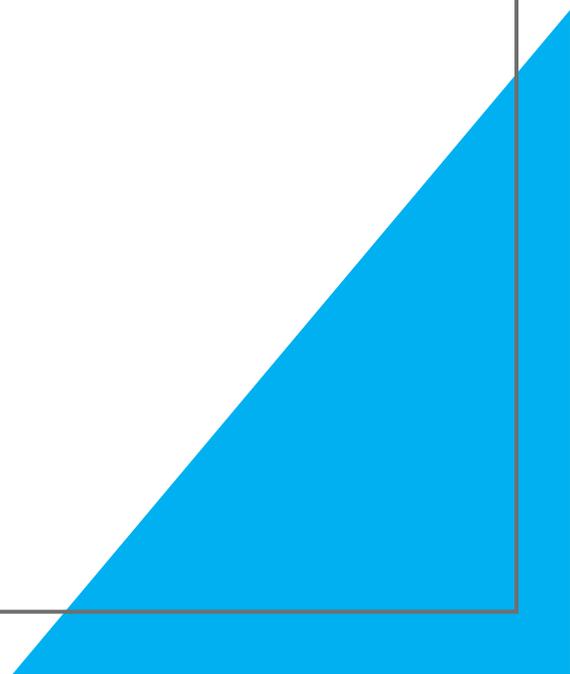
(単位：円)



株価	1,913円	2025年1月31日終値
年間配当金	146円/株	2024年度計画 (※株式分割前換算 240円/株)
— 株価関連指標 —		
① PER	9.93倍	
② PBR	0.78倍	
③ 配当利回り	4.25%	予想配当金基準
④ 優待利回り (新制度)	0.5%(5~9単元) ~ 1.0%(10単元)	上記株価を基に算出

Appendix.

昨年度の業績および今年度予想



昨年度の業績および今年度予想

昨年度業績（全体）

2022年度比で増収・増益。
チェーン事業の好調、モビリティ事業の持ち直しが貢献。

（単位：百万円）

	2022年度 通期実績	2023年度		増減			
		業績予想	通期実績	前期比	増減率 (%)	予想比	増減率 (%)
売上高	251,574	267,000	266,812	+ 15,238	+ 6.1%	- 187	- 0.1%
営業利益	18,985	19,000	21,262	+ 2,276	+ 12.0%	+ 2,262	+ 11.9%
営業利益率	7.5%	7.1%	8.0%				
経常利益	20,958	20,900	23,450	+ 2,492	+ 11.9%	+ 2,550	+ 12.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,742	16,700	18,551	+ 4,809	+ 35.0%	+ 1,851	+ 11.1%
ROE	6.4%	—	7.7%	+ 1.3%	—	—	—
換算レート (USD)	135.50	143.75	144.59				
(EUR)	141.00	155.25	156.75				
(RMB)	19.50	19.82	19.82				

昨年度の業績および今年度予想

今年度業績予想（全体）

2023年度比で増収。人件費等のコスト上昇を受け減益。
モーションコントロール事業、マテハン事業の収益性改善に注力。

（単位：百万円）

	2023年度 通期実績	上期実績	2024年度 下期予想	通期予想	前期比 増減率(%)
売上高	266,812	136,360	141,640	278,000	+ 4.2%
営業利益	21,262	9,459	12,741	22,200	+ 4.4%
営業利益率	8.0%	6.9%	9.0%	8.0%	
経常利益	23,450	11,225	12,775	24,000	+ 2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	18,551	10,014	10,986	21,000	+ 13.2%
為替レート (USD)	144.59円	152.77円	153.72円	153.23円	
(EUR)	156.75円	166.06円	161.30円	163.67円	
(RMB)	19.82円	21.06円	20.99円	21.03円	

昨年度の業績および今年度予想

セグメント別数値

(単位：百万円)

	売上高 ※1					営業利益				
	2023年度 通期実績	2024年度 予想	2024年度 10/31予想	増減率		2023年度 通期実績	2024年度 予想	2024年度 10/31予想	増減率	
				前期比	10/31予想比				前期比	10/31予想比
チェーン	94,151	97,000	97,000	+ 3.0%	+ 0.0%	16,396	15,500	15,000	▲ 5.5%	+ 3.3%
モーション コントロール	22,731	23,000	23,000	+ 1.2%	+ 0.0%	660	800	400	+ 21.1%	+ 100.0%
モビリティ	84,616	91,000	88,000	+ 7.5%	+ 3.4%	7,815	8,200	7,700	+ 4.9%	+ 6.5%
マテハン	65,312	67,000	66,000	+ 2.6%	+ 1.5%	▲ 1,165	700	500	—	+ 40.0%
その他 ※2	3,404	3,500	3,000	+ 2.8%	+ 16.7%	▲ 944	▲ 900	▲ 1,000	—	—
調整額	▲ 3,402	▲ 3,500	▲ 3,000	—	—	▲ 1,499	▲ 2,100	▲ 2,600	—	—
合計	266,812	278,000	274,000	+ 4.2%	+ 1.5%	21,262	22,200	20,000	+ 4.4%	+ 11.0%

※1 売上高には、「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含みます。

※2 「その他」は報告セグメントではありません。

本資料に記載している事業計画および将来予想等に関する記述は、各資料の作成時点において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績は、各種要因により、これらの予想等とは異なる結果になり得ることをご承知おきください。